

曲径の幽

----曲がり道に生まれるスペース



敷地

外濠沿岸遊歩道の階段およびスロープ
近年、Citywalk(シティウォーク)は観光の新しいスタイルとして人気を集めています。
千代田区を歩けば、美しい街並み、豊かな緑、そして多様な公園が点在し、都市、文化と
自然が調和する景観が広がっています。



コンセプト

私は日本に来てから、日本の山々や寺院に魅了されました。そこに広がる静寂の美しさ
は、他では味わえない特別なものです。この感覚を都市の中で表現するために、
「曲径通幽(曲がりくねった道の先に静寂がある)」という思想を取り入れ、階段やスロープ
を単なる移動手段ではなく、「和」の美しさを体感できる空間としてデザインします。

このデザインでは、動線や自然素材の活用、影と光のコントラストを取り入れ、都市の中に
静謐な和の空間を創出します。外国人観光客も、細部に宿る日本の美意識を感じながら、
公園へと足を進めることができるでしょう。都市と自然、人と空間、動と静が調和する
「和」のデザイン。それが、今回のコンセプトの核となる考え方です。

エレメント



エレメントの活用

曲径:スロープ+階段

ハイライト:石+木+灯笼

灯笼:
提灯の技法を取り入れた、枯山水
の石をイメージした灯笼

背景:
芝生の斜面が、寺院庭園における土
塀のような背景となり、静かに主景を
際立たせている。

